

2015年度 シャオ サイモン氏 弦楽器 特別講義①

1. 日 時 : 2015年5月14日(木)17時00分～18時30分
2. 場 所 : O号館 201教室
3. 対象学生【必修】 : 大学・短大 弦楽器 (Vn.・Va.) 専攻・コース生
他聴講可 (学内のみ)
4. 講 師 紹 介 : シャオ サイモン氏 Shiao Simon

裏面参照

5. 講 義 概 要 :

～ PROGRAM ～

Articulation in Mozart

モーツァルト演奏法について

Wolfgang Amadeus Mozart

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

(1756-1791)

Serenade No13 in G Major K.525 “Eine kleine Nachtmusik”

セレナーデ第13番 ト長調 K.525 “アイネ・クライネ・ナハトムジーク”

Divertimento in D Major K.136

ディヴェルティメント ニ長調 K.136

サイモン・シャオ
Simon Shiao, Associate Professor, Violin/Viola



サイモン・シャオ博士は、カーネギーホールで開催したソロ・リサイタルのみならず、弦楽四重奏やオーケストラとの協演においてもその実力を発揮し、類まれな才能をもつと絶賛された演奏家である。

シャオ博士は、CNNの科学技術プログラムや、ボストンのWGBHラジオへの生出演など、これまで世界中で演奏を行なってきた。

好評を博したものに、モンテカルロの海洋博物館、ウィーンの米国大使館、ボストンのイザベラスチュアートガードナー美術館でのコンサート、またマイアミでのニューワールド・シンフォニーとのソロ・コンサートがある。

また、カナダのバンフセンター「エルサレムの冬の祭典」やドイツの「ハイデルベルク城音楽祭」にも出演している。

ニューワールド・シンフォニーのコンサートマスターとしては、サンフランシスコのデイヴィス・シンフォニーホールにおいて、マイケル・ティルソン・トーマス(Michael Tilson Thomas)とジョン・アダムズ(John Adams)指揮のもと、そのオーケストラを率いた。

最近では、フロリダ州のジャックソンビル・シンフォニーオーケストラやワイオミング州のグランドティトン・ミュージックフェスティバルオーケストラでも演奏するなど、活躍の幅を広げている。

ノースフロリダ大学では、ヴァイオリンとヴィオラを指導し、オーケストラスタディのディレクターを務め、MTNA(The Music Teachers National Association)のヤング・アーティストコンクールやUNF(University of North Florida)の弦楽コンクールでの審査員も務めている。

また、米国のベリーズや、台湾、中国における数多くの大学や音楽学校においても講義やリサイタルを行い、学生の指導にあたっている。

現在は、ASTA(American String Teachers Association)のフロリダ校のソロコンペティションに就任している。

シャオ博士は、マンハッタン音楽学校で学士号を取得、ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校にて音楽芸術(Musical Arts)の修士号と博士号を取得している。